

こいずみぼくじょう 小泉牧場



H31.1.26 おおいずみとしょかん 大泉図書館スタッフ撮影 さつえい

じゅうしょ ねりまこいずみがくえんちょう
（住所 練馬区大泉学園町2-7-16）

- とうきょう く ない ぼくじょう こいずみぼくじょう
・東京23区内には、牧場が1つしかありません。それが小泉牧場です。
- こいずみぼくじょう しょうわ ねん おおいずみ
・小泉牧場は1935（昭和10）年に、大泉にやってきました。さいしょは
ほほくえんぼくじょう なまえ
「保牧園牧場」という名前でした。
- こいずみぼくじょう とう うし しろ くろ
・小泉牧場には、やく25頭の牛がいます。たくさんいるのは白と黒のもようが
にほん
とくちょうの「ホルスタイン」というしゅるいです。日本ではめずらしい
わぎゅう こいずみぼくじょう うし
「ブラウンスイス」や、「和牛」もいます。小泉牧場の牛はみんな、おちちを
そだ ぎゅう
しぼるために育てられたにゅう牛です。
- こいずみぼくじょう ぎゅう つか う
・小泉牧場では、しぼった牛にゅうを使ったカップアイスを売っています。

こいずみぼくじょう いわて すがも しょうわ ねん おおいずみ ばしょ うつ
小泉牧場は岩手から巣鴨へ、そして1935（昭和10）年には大泉に場所を移し、

ほぼくえんぼくじょう なまえ かいぎょう いえ ぼくじょう
「保牧園牧場」という名前で開業しました。はじめはまわりに家がなく、牧場から

おおいずみがくえんえき み おお たてもの まちやくば ぼくじょうけい いえ ばしょ
大泉学園駅が見えたそうです。大きい建物は町役場くらいで、牧場経営にはよい場所

いえ た おと で ぼくじょう つづ こんなん
でした。しかし、家がつぎつぎに建ち、においや音の出る牧場を続けていくことが困難に

ぼくじょう おお とし ねりまく
なります。牧場は多い時で練馬区に35けん、

とうきょう くない いじょう
東京23区内には120けん以上ありましたが、

みせ いえ まち
お店や家がふえて町になるにつれてへっていき、

いま とうきょう く ぼくじょう こいずみぼくじょう
今では東京23区の牧場は、小泉牧場1けん

だけになりました。



おおいずみとしゃかん さつえい
H31.1.26 大泉図書館スタッフ撮影



おおいずみとしゃかん さつえい
H31.1.26 大泉図書館スタッフ撮影

のう しょく たいせつ 【農と食、いのちの大切さ】

らくのうたいけん とお た もの たいせつ
酪農体験を通して「食べ物」の大切さと「いのち」の

い み まな らくのうきょういく かつどう こいずみぼくじょう
意味を学ぶ「酪農教育ファーム」活動。小泉牧場は、

とう ぎゅう しゅう く
25頭ほどのにゅう牛を飼育している23区でたった1

ぼくじょう らくのうきょういく にんしょう
つの牧場として、「酪農教育ファーム」の認証をうけ

たいけん うし
ています。ちちしぼりやブラッシング体験など、牛との

とお しょく いのち かんが しょくいくかつどう ば
ふれあいを通して食と命を考える、食育活動の場と

たいせつ やく
しても大切な役わりをもっているのです。

さんこう ほん 【参考にした本など】

のうぎょう ねりまくとしのうぎょうたんとうぶとしのうぎょうか れいわ ねん がつ
『ねりまの農業』練馬区都市農業担当部都市農業課 令和1年11月

こいずみぼくじょう
小泉牧場ホームページ <http://www.agriworld.or.jp/agriworld1/tikusan/bokuzyo/>

かんしゅう かつらぎあきこ きょうとし か
監修／葛城明彦（郷土史家）

へんしゅう はつこう ねりまくりつしゃくじいとしょかん おおいずみとしゃかん せきまちとしょかん ぬくいとしゃかん みなみだなかとしゃかん
編集・発行／練馬区立石神井図書館、大泉図書館、関町図書館、貫井図書館、南田中図書館

はつこうび れいわ ねん がつ れいわ ねん がつかいてい
発行日／令和4年1月 令和7年4月改訂